

定例理事会・定例総会

2023年3月16日開催

(内容書類一覧)

理事会・総会 議事次第

2022年度 事業報告・収支決算

2023年度 事業計画案・収支予算案

理事選出議案

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

定例理事会・総会

日時： 2023 年 3 月 16 日（木） 18:30～19:50

場所： Zoom によるリモート開催

在籍： 理事 16 名（2022 年 12 月 31 日時点）＊理事会成立定足数：9 名

会員総数：123 名（2022 年 12 月 31 日時点）＊総会成立定足数：41 名

議 事 次 第

1. 開会宣言

2. 議長選出と議事録署名人選出

3. 定足数の確認

4. 議事 【資料 No.1～10】

（1）2022 年度事業報告審議（理事会・総会議決事項） 【No.1】

（2）2022 年度収支決算審議（理事会・総会議決事項）・監査報告 【No.2～7】

（3）2023 年度事業計画案審議・報告（理事会議決・総会報告事項） 【No.8】

（4）2023 年度収支予算案審議・報告（理事会議決・総会報告事項） 【No.9】

（5）理事選出議案（総会議決事項） 【No.10】

6. 閉会宣言

すべての議題が終了後 21:00 まで懇親会を実施します。お残りいただいた会員様の人数次第で、Zoom のブレイクアウトルーム機能を使う予定です。

Zoom によるリモート開催に伴うお願いや注意事項等

- 参加者一覧に表示されるユーザー名で出欠・定足数の確認をいたしますので、画面に表示されるユーザー名にフルネームの表記をお願いいたします。
- 定足数の確認に時間がかかる恐れがあるため、18:20 までの入室にご協力をお願いいたします。開会の 18:30 に間に合わない見込みの方は、事前に委任状または書面評決票の提出をお願いいたします。
- 総会の出席議決権の集計は、18:30 の開会の時点で Zoom に接続されている会員様を対象といたします。議案の決議が終わるまでは接続の状態を保っていただけますよう、よろしくお願いいたします。
- 会場での開催時同様、開会後の途中からもご参加いただけます。ただし議決権を行使することはできませんので、事前に委任状または書面評決票の提出をお願いいたします。
- 会場での開催ではないため、ご質問の手を挙げづらい面をあるかと思います。事前にメールでいただければ、総会の場で質問をご紹介した上で回答いたします。
- 従来、決議の際、賛成の場合は拍手をお願いしていましたが、反対の場合に挙手をお願いして、なければ賛成、という方式で決議を取らせていただきます。反対に手を挙げづらい面もあると思いますので、事前に書面評決票で反対の旨ご記入ください。同時にご意見もいただければ、決議前にご紹介いたします。
- 晩ご飯の時間帯にかかりますので、ビデオ・音声 OFF で食事を取りながらご参加いただいても構いません。理事のみなさまは原則ビデオ ON の状態でご参加よろしくお願いいたします。
- もちろん懇親会のみご参加いただいてもかまいません。

Zoom ユーザー名の変更方法

入室前の事前変更

① ブラウザをお使いの場合

「サインイン」→「プロフィール」→名前の横の「編集」（下記画像を参照）→「表示名」を変更



② Zoom アプリをお使いの場合

PC の場合

「サインイン」→「設定」→「プロフィール」→「マイプロフィールの編集」→「表示名」を変更

スマホ・タブレットの場合

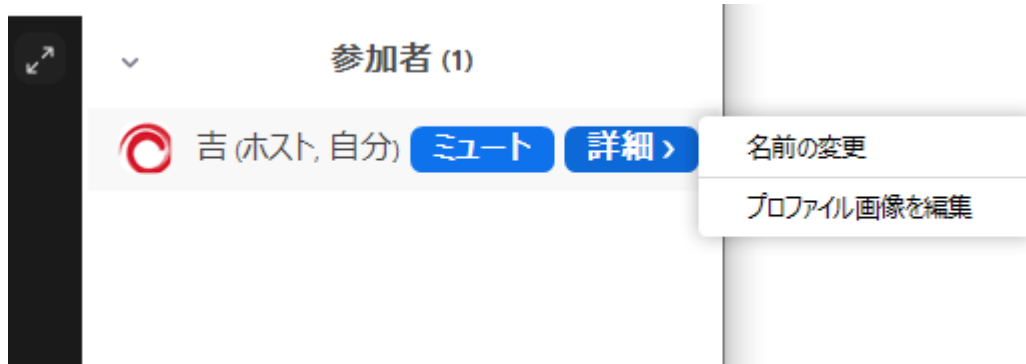
「サインイン」→「設定」→名前が表示されている部分をタップ（下記画像参照）→「表示名」を変更



入室後の変更

PC の場合

「参加者」→自分の名前にカーソル→「詳細」→「名前の変更」



スマホ・タブレットの場合

「参加者」→自分の名前をタップ→「名前の変更」



事業報告・収支決算

自 2022 年 1 月 1 日
至 2022 年 12 月 31 日

事業報告書

財産目録

貸借対照表

活動計算書

収支実績予算対照表

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム

2022 年度 事業報告書

2022 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）の事業は、会員による年会費や協賛等の様々な形のご支援、また理事、運営委員による無償の活動によって実施され、以下の成果を挙げることができた。

Ⅰ．会員動向

2022 年度の会員在籍数と入退会状況は以下の通りである。

- ・法人会員…入会 4 社、退会 0 社。
- ・個人会員…入会 4 名、退会 7 名。

種 別	期 首	入 会	退 会	期 末
金融 HD カンパニー	1	0	0	1
都市銀行・信託銀行・地方銀行	1	0	0	1
生命保険・損害保険	2	0	0	2
証券会社・運用会社	10	1	0	11
投資助言・金融情報サービス業	8	0	0	8
上記以外の金融事業を営む法人	0	2	0	2
経営コンサルティング業	5	1	0	6
公的機関・監査法人・社団法人など	7	0	0	7
上記以外の一般法人	2	0	0	2
NPO・NGO・年金基金など	5	0	0	5
個 人	81	4	7	78
合 計	122	8	7	123

<法人・団体会員内訳> 入会順

【プレミアム法人会員】

- ・ 株式会社クレアン
- ・ KPMG あずさサステナビリティ株式会社
- ・ 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
- ・ ニッセイアセットマネジメント株式会社
- ・ EY 新日本有限責任監査法人
- ・ アセットマネジメント One 株式会社
- ・ SOMPO リスクマネジメント株式会社
- ・ アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
- ・ CSR デザイン環境投資顧問株式会社
- ・ GPSS ホールディングス株式会社
- ・ 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・ S&P Global (2022 年 8 月一般会員からプレミアム会員へ移行)
- ・ 大和アセットマネジメント株式会社 (2022 年 9 月入会)

【一般法人会員】

- ・ 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
- ・ 株式会社日本政策投資銀行
- ・ 株式会社大和証券グループ本社
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ NPO 法人エティック
- ・ NPO 法人環境エネルギー政策研究所
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ PwC サステナビリティ合同会社
- ・ 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan
- ・ FTSE Russell
- ・ 一般財団法人日本経済研究所
- ・ 一般社団法人投資信託協会
- ・ ブルームバーグ エル・ピー
- ・ 株式会社エッジ・インターナショナル
- ・ MSCI.Inc
- ・ 損害保険労働組合連合会
- ・ 株式会社 QUICK
- ・ Hermes Equity Ownership Services
- ・ 株式会社イースクエア
- ・ ロイドレジスタージャパン株式会社
- ・ Arabesque Asset Management Ltd.
- ・ アムンディ・ジャパン株式会社
- ・ SOMPO アセットマネジメント株式会社

- ・ BofA 証券株式会社
- ・ 公益財団法人地球環境戦略研究機関（相互会員）
- ・ 2° Investing Initiative（相互会員）
- ・ 東京海上アセットマネジメント株式会社
- ・ ファクトセット・パシフィック
- ・ ファースト・センティア・インベスターズ株式会社
- ・ 一般財団法人社会変革推進財団（2022 年 3 月入会）
- ・ 株式会社 S D G インパクトジャパン（2022 年 7 月入会）
- ・ JBA サステナビリティ株式会社（2022 年 7 月入会）

2. 2022 年度事業報告

1 サステナブル投資残高調査とレポート発行

2015 年より毎年、国内に拠点を有する機関投資家を対象としたアンケート調査を実施しており、過去 3 年の推移は以下の通り（金額は百万円単位）。詳細な結果レポートについては後述の「日本サステナブル投資白書 2022」に掲載する。

また 2022 年度の調査結果については、Global Sustainable Investment Alliance (GSIA) で発行予定の“Global Sustainable Investment Review 2022”への報告資料として利用する予定。

	2020 年 3 月末	2021 年 3 月末	2022 年 3 月末
サステナブル投資残高合計	310,039,275	514,052,801	493,597,729
総運用資産残高に占める割合	51.6%	61.5%	61.9%
機関数	47	52	56

事業支出は 2021 年調査の日英レポートの発行費用と 2022 年調査のアンケート調査の費用である。

事業収入 ゼロ
事業支出 88 千円（ウェブ回答システムの費用・依頼状郵送費）

2 日本サステナブル投資白書 2022 の発行準備

白書は客観的なデータや事実を集積し、日本におけるサステナブル投資の現状を広く世の中に認識していただくことを目的に 2007 年度版より隔年で発行している。2023 年春に 2022 年度版の発行を目指して準備中である。

編集・エディトリアルデザイン・英訳協力

株式会社エッジ・インターナショナル

特別協賛

株式会社イースクエア

CSR デザイン環境投資顧問株式会社

ニッセイアセットマネジメント株式会社

一般協賛

SOMPO アセットマネジメント株式会社

助成

公益財団法人トラスト未来フォーラム

事業収入 ゼロ

事業支出 740 円（打ち合わせ電車代）

3 分科会

2022 年 8 月に経済産業省が意見を公募していた「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン（案）」に対し、分科会で意見をまとめて回答した。またこの件に関して後述の通り、PRI との対話を実施した。詳細は→
<https://japansif.com/archives/2306>

事業収入 ゼロ

事業支出 21 千円（自動文字起こしのシステム導入費）

4 セミナー開催

2022 年中に開催したセミナーは以下の 2 回（いずれも Zoom 開催）。

開催日	開催テーマ	参加者数
2022 年 4 月 20 日	PRI アカデミー日本語版・ローンチ・イベント	140 名
2022 年 6 月 17 日	GSIA Market Update Webinar Latest ESG developments in Japan	33 名

2019 年より継続していた PRI アカデミーの日本語版作業が完了。リリースに合わせて PRI 日本事務局のご協力を得て、その内容を紹介するセミナーを開催した。

また GSIA 加盟各国が持ち回りで自国の状況を解説するセミナーは、JSIF 開催セミナーとしては初の英語配信。その模様を収録し YouTube に掲載している。

https://www.youtube.com/watch?v=dEUGYT9_hVQ

事業収入	ゼロ
事業支出	23 千円（Zoom のウェビナー機能の追加費用）

5 PRI 日本事務局との対話

JSIF は「PRI Network Supporter」に登録しているため、省庁等からのパブリック・コメントへの意見募集があった際の意見交換や、今後の関連規定の改訂をテーマにした議論等、適宜 PRI との対話を行っている。

- ・ 経済産業省「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン（案）」への意見提出のための意見交換
- ・ スチュワードシップ・コード改訂に向けての議論

6 海外との連携

2018 年より GSIA へ加盟。毎月の電話会議に会長の荒井、代表理事の林が出席している。2022 年秋にバルセロナで開催の”PRI in Person”に合わせて、現地で GSIA の会議が実施されたが、JSIF 関係者の都合が合わず、JSIF からは不参加だった。

PRI アカデミーの日本語版が遂にリリース。今後は PRI アカデミー自身が日本語訳の予算を設けて、日本語版の更新を継続すること。

事業収入	ゼロ
事業支出	326 千円（GSIA 年会費）

7 早稲田大学大学院経営管理研究科の講座

理事の藤井智朗氏、堀井浩之氏が担当講師を務める講座「ESG を取り巻く環境とステークホルダーの連関性の探求」を支援した。4 月から 7 月にかけて全 15 コマで実施。また公開可能な回の講義の模様をウェブサイトで紹介した（執筆は運営委員の岡田、御代田）。各回テーマ・講師を 7 ページに掲載。

事業収入 ゼロ
事業支出 17 千円（電車代）

8 ウェブサイトでの情報発信

① ウェブサイトへの訪問者数

ウェブサイトの年間訪問者数は、のべ 27,873 名（前期は 31,526 名）。なお Twitter のフォロワー数は 967（前期末は 930）。ウェブサイトの訪問者数減少の要因は、2022 年の投資残高調査の数値が前年から横ばいとなったため、メディアで取り上げられる機会が前年よりも減ったことが影響していると考えられる。

② 個人向け金融商品のサステナブル投資残高の公表

サステナブル投資に関する一般向けの情報提供として、公開情報より個人向け金融商品の一覧をまとめ、3，6，9，12 月末時点の投資残高をウェブサイトで発表している。（投資信託については株式会社 QUICK、債券については大和証券株式会社に元データをご提供いただき作成している）

事業収入 ゼロ
事業支出 197 千円（ウェブサイトの運営費用）

以上

早稲田大学大学院経営管理研究科 2022年度春学期講座

科目名 「ESGを取り巻く環境とステークホルダーの関連性の探求」

担当講師 藤井智朗、堀井浩之 / 竹原均（大学の外部講師が多数登壇のため学長名を担当に併記）

日程	テーマ	講師 (敬称略)	所属
4月9日	当講座の全体紹介、ESG概論①（導入）		
4月16日	ESG概論②（ステークホルダーとESG）		
4月23日	企業視点のESG	遠藤 友美絵	双日
4月30日	運用会社のESG	松原 稔	りそなアセットマネジメント
5月7日	運用会社と企業のエンゲージメント	三瓶 裕喜	アストナリング・アドバイザー
5月14日	銀行のESGへの取り組み	金井 司	三井住友信託銀行
5月21日	サステナビリティを取り巻く世界的潮流	黒田 一賢	三菱UFJモルガン・スタンレー証券
5月28日	コーポレートガバナンスの潮流	井口 譲二	ニッセイアセットマネジメント
6月4日	ESGとデータアプローチ	岸上 有沙	
6月11日	ネットゼロとトランジション	佐治 信行 吉田 知紘	ニッセイアセットマネジメント
6月18日	ジェンダーダイバーシティと企業価値	小崎 亜依子	金融庁
6月25日	人的資本と企業価値	小澤 ひろこ 加藤 茂博	ピープルアナリティクス&HRテクノロジー協会
7月2日	インパクト投資の潮流	大西 かおる	ニッセイアセットマネジメント
7月9日	みんなで考えるESG・サステナビリティ①		
7月16日	みんなで考えるESG・サステナビリティ②		

書式第17号（法第28条関係）

令和4年度 財産目録

令和4年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
三井住友銀行赤坂支店 普通預金	10,708,635		
三菱東京UFJ銀行赤坂見附支店 普通預金	0		
未収金			
個人会費	50,000		
仮払金			
過納付源泉所得税	2,042		
流 動 資 産 合 計		10,760,677	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
投資その他の資産計	0		
固 定 資 産 合 計		0	
資 産 合 計			10,760,677
II 負債の部			
I 流動負債			
未払金	0		
前受金			
白書2023協賛金等	1,300,000		
仮受金	0		
預り金			
源泉所得税	139,730		
社会保険料	89,250		
流 動 負 債 合 計		1,528,980	
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			1,528,980
正 味 財 産			9,231,697

書式第15号（法第28条関係）

令和4年度 貸借対照表

令和4年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金預金	10,708,635		
棚卸資産	0		
未収金	50,000		
仮払金	2,042		
流 動 資 産 合 計		10,760,677	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固 定 資 産 合 計		0	
資 産 合 計			10,760,677
II 負債の部			
I 流動負債			
未払金	0		
前受金	1,300,000		
仮受金	0		
預り金	228,980		
流 動 負 債 合 計		1,528,980	
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			1,528,980
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,355,234	
当期正味財産増減額		876,463	
正味財産合計			9,231,697
負債及び正味財産合計			10,760,677

書式第13号（法第28条関係）

令和4年度 活動計算書

令和4年 1月 1日から 令和4年12月31日まで

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
団体会員			
金融機関	2,850,000		2,850,000
一般法人	2,200,000		2,200,000
公的・中間機関	800,000		800,000
NPO・NGO	20,000		20,000
個人会員	640,000		640,000
正会員受取会費計		6,510,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
勉強会活動	0		0
ホームページ運営活動	0		0
シンポジウム活動	0		0
SRI普及・啓発活動	2,500		2,500
5 その他収益			
受取利息	76		76
雑収益	0		0
経常収益計		6,512,576	6,512,576
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	2,080,000		2,080,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計		2,080,000	2,080,000
(2)その他経費			
売上原価	0		0
会議費	0		0
旅費交通費	17,660		17,660
通信運搬費	145,397		145,397
減価償却費	0		0
消耗備品費	3,949		3,949
印刷製本費	0		0
研修図書費	0		0
諸謝金	0		0
交際費	0		0
諸会費	326,241		326,241

支払手数料	1,980		1,980
会場費	0		0
業務委託費	620,000		620,000
その他経費計		1,115,227	1,115,227
事業費計		3,195,227	3,195,227
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当	1,120,000		1,120,000
退職給付費用	0		0
法定福利費	482,954		482,954
福利厚生費	39,304		39,304
人件費計		1,642,258	1,642,258
(2)その他経費			
会議費	0		0
旅費交通費	660		660
通信運搬費	68,408		68,408
消耗備品費	71,428		71,428
印刷製本費	18,000		18,000
賃借料	300,000		300,000
交際費	0		0
減価償却費	0		0
諸会費	10,000		10,000
支払手数料	65,136		65,136
租税公課	1,260		1,260
業務委託費	263,736		263,736
雑費	0		0
その他経費計		798,628	798,628
管理費計		2,440,886	2,440,886
経常費用計		5,636,113	5,636,113
当期経常増減額		876,463	876,463
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	0
Ⅳ 経常外費用			0
経常外費用計		0	0
経理区分振替額		0	0
税引前当期正味財産増減額		876,463	876,463
法人税、住民税及び事業税		0	0
当期正味財産増減額		876,463	876,463
前期繰越正味財産額			8,355,234
次期繰越正味財産額			9,231,697

書式第16号（法第28条関係）

令和4年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

また取得価額10万円以上20万円未満の一括償却資産については3年間で均等償却しています。

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また、計上額の算定方法は「3.施設提供等の物的サービス受入の内訳」に記載しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

(5) 会費収入の計上基準

会費収入は現金基準で計上しています。

個人会費のクレジットカード決済については決済日で計上しています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	勉強会活動	シンポジウム活動	ホームページ運営活動	SRI普及・啓蒙活動	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	6,510,000	6,510,000
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益	0	0	0	2,500	2,500	0	2,500
5. その他収益	0	0	0	0	0	76	76
経常収益計	0	0	0	2,500	2,500	6,510,076	6,512,576
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	0	0	0	0	2,080,000	1,120,000	3,200,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	482,954	482,954
福利厚生費	0	0	0	0	0	39,304	39,304
人件費計	0	0	0	0	2,080,000	1,642,258	3,722,258
(2) その他経費							
売上原価	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	16,920	740	17,660	660	18,320
通信運搬費	23,540	0	13,200	108,657	145,397	68,408	213,805
消耗備品費	0	0	2,420	1,529	3,949	71,428	75,377
印刷製本費	0	0	0	0	0	18,000	18,000
研修図書費	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	300,000	300,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	326,241	326,241	10,000	336,241
支払手数料	0	0	1,320	660	1,980	65,136	67,116
租税公課	0	0	0	0	0	1,260	1,260
会場費	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	180,000	440,000	620,000	263,736	883,736
雑費	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	23,540	0	213,860	877,827	1,115,227	798,628	1,913,855
経常費用計	23,540	0	213,860	877,827	3,195,227	2,440,886	5,636,113
当期経常増減額	-23,540	0	-213,860	-875,327	-3,192,727	4,069,190	876,463

※事業部門の給与手当については、按分が難しいため、各活動に按分していない。

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 9,231,697円ですが、そのうち 0円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は 9,231,697円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
ノートパソコン	161,784	0	0	161,784	161,784	0
無形固定資産				0		0
投資その他の資産				0		0
合計	161,784	0	0	161,784	161,784	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支払い法人等との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
貸借対照表計	0	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
給与手当について、65%を事業費に按分し、残り35%を管理費としています。
- その他の事業に係る資産の状況
記載事項はありません。

2023 年 2 月 6 日

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム
理 事 会 御 中

監事 阿部 和彦



監事 栗原 祐介



私たちは、特定非営利活動法人 日本サステナビリティ投資フォーラム（以下、「同法人」という。）の 2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日に係る会計及び業務について監査を行い、以下のとおり報告する。

1. 財産目録及び収支計算書は、会計帳簿と一致し、同法人の財政状態及び収支の状況を重要な点において、正しく示しているものと認める。
2. 事業報告の記載内容は、重要な点において、真実を示しているものと認める。
3. 理事の職務執行に関する不正事項及び法令・定款に違反する重要な事項は認められなかった。

以上

2022年度特定非営利活動に係る事業会計収支実績表 2022年1月1日～12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科目	細目	21年度実績	22年度予算額	同実績	備考
I 経常収入の部					
1. 会費収入		<u>6,415,000</u>	<u>6,380,000</u>	<u>6,510,000</u>	
正会員会費収入	金融機関会員(15社)	2,750,000	2,750,000	2,850,000	※海外法人は1口5万円
	一般法人会員(18社)	1,950,000	2,000,000	2,200,000	
	公的・中間機関会員(7社)	1,000,000	900,000	800,000	
	NPO/NGO会員(5社)	30,000	30,000	20,000	
	個人会員(78名)	685,000	700,000	640,000	
2. 事業収入		<u>1,312,500</u>	<u>100,000</u>	<u>2,500</u>	
	セミナー開催	0	100,000	0	
	シンポジウム開催	0	0	0	
	白書の協賛金・売上	812,500	0	2,500	
	助成金収入	500,000	0	0	
3. 雑収入		<u>68</u>	<u>50</u>	<u>76</u>	
	受取利息、雑収入	68	50	76	
経常収入合計(A)		<u>7,727,568</u>	<u>6,480,050</u>	<u>6,512,576</u>	
II 経常支出の部					
1. 事業費		<u>3,727,685</u>	<u>4,400,000</u>	<u>3,195,227</u>	
事業運営費	分科会	0	100,000	21,857	
	勉強会・ダイアログ	20,550	100,000	23,540	
	海外との連携	117,765	800,000	326,241	
	機関投資家向けアンケート	70,000	70,000	88,329	
	調査レポートの発行	0	330,000	440,660	
	白書の製作費等	1,232,200	0	740	
	ウェブサイト運営	207,170	300,000	213,860	
	給料手当(事業)	2,080,000	2,700,000	2,080,000	給料の65%を按分
2. 管理費		<u>2,551,149</u>	<u>2,730,000</u>	<u>2,440,886</u>	
事務局運営費	給料手当	1,120,000	1,120,000	1,120,000	給料の35%を按分
	法定福利費	531,014	550,000	482,954	社会保険料
	旅費交通費	400	10,000	660	
	地代家賃	300,000	300,000	300,000	
	業務委託費	263,736	270,000	263,736	税理士報酬等の会計関連
	支払手数料	67,662	70,000	65,136	振込・決済手数料
	通信費	55,312	60,000	68,408	電話・Zoom・郵便等
	消耗備品費	127,666	250,000	71,428	
	その他経費	85,359	100,000	68,564	
経常支出合計(B)		<u>6,278,834</u>	<u>7,130,000</u>	<u>5,636,113</u>	
当期収支差額(A)-(B)		<u>1,448,734</u>	<u>△ 649,950</u>	<u>876,463</u>	

2023年度 事業計画・予算（案）

自 2023 年 1 月 1 日
至 2023 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム

2023年度 年間事業計画(案)

2023年1月1日～12月31日

定款第5条に基づく次の特定非営利活動に係る事業を実施する。

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

事業区分	事業名	具体的な内容	運営 管理	実施予定 時期・回数	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込額 (単位：円)
対話促進	分科会	JSIF会員で構成する分科会で、ハブコメへの参加、金融教育の教材づくりや情報発信、サステナブル投資に関する調査の実施を行う。（新規テーマが発生する都度メンバーを募集）	運営委員事務局	通年	ウェブ上 東京都	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	50,000
	勉強会・ダイアログ	JSIF会員を中心に講師を招き、意見交換の場とする。 ・金融機関のSRI・ESG投資の関係者を対象とした議論の場 ・ESG投資家とCSR/IR担当者との対話の場	運営委員事務局	不定期	ウェブ上 東京都	数名	JSIF会員	100,000
	海外との連携	Global Sustainable Investment Alliance(GSIA)やPRIへの関与を通じて、海外との情報交換を促進する。GSIAで2023年に発行予定の「Global Sustainable Investment Review 2022」へ日本の動向についてデータ提供・寄稿をする。	運営委員事務局	通年	ウェブ上 東京都	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	700,000
調査 研究	サステナブル投資白書2022	日本のサステナブル投資市場の最新状況を報告する隔年発行の白書。 2023年春に日本語版の発行、英語版についてはでき次第の発行を予定。日本語版PDFについては会員外に有料で販売する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	約10名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	1,400,000
	サステナブル投資残高アンケート調査	日本に拠点を有する機関投資家を対象にサステナブル投資残高を尋ねるアンケート調査を実施。毎年9月に実施し、年内に結果を発表。翌年に詳細をまとめた冊子を発行する。 2022年の調査結果は「サステナブル投資白書2022」に掲載する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	
情報提供 啓蒙活動	ウェブサイトの運営・管理	中立的な立場で日本におけるSRI・ESG投資の最新情報等を提供する。 個人向け金融商品におけるサステナブル投資残高のデータ更新（四半期ごと）。 会員専用ページでセミナー動画や配布資料を提供する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	数名	サステナブル投資に関心を持ち、ウェブサイトに訪問する不特定多数の人	300,000
	早稲田大学講座	理事のを務める早稲田大学大学院経営管理研究科の授業の支援。 ・JSIF会員から事前の情報提供や登壇をお願いする。 ・授業の模様をJSIFウェブサイトで紹介する。	運営委員事務局	4～7月	東京都	数名	早稲田大学大学院経営管理研究科の学生	
小計								2,550,000
各事業推進に係る給料手当て								2,700,000
合計								5,250,000

2023年度特定非営利活動に係る事業会計予算案 2023年1月1日～12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科目	細目	22年度予算額	同実績	23年度予算額	備考
I 経常収入の部					
1. 会費収入		6,380,000	6,510,000	6,830,000	
正会員会費収入	金融機関会員(15社)	2,750,000	2,850,000	3,050,000	
	一般法人会員(17社)	2,000,000	2,200,000	2,200,000	
	公的・中間機関会員(7社)	900,000	800,000	900,000	
	NPO/NGO会員(5社)	30,000	20,000	30,000	
	個人会員(77名)	700,000	640,000	650,000	
2. 事業収入		100,000	2,500	1,400,000	
	勉強会・ダイアログ	100,000	0	100,000	
	残高調査レポートの発行	0	0		
	白書協賛金・売上	0	2,500	800,000	
	助成金収入	0	0	500,000	トラスト未来フォーラムより助成
3. 雑収入		50	76	50	
	受取利息、雑収入	50	76	50	
経常収入合計(A)		6,480,050	6,512,576	8,230,050	
II 経常支出の部					
1. 事業費		4,400,000	3,195,227	5,250,000	
事業運営費	分科会	100,000	21,857	50,000	
	勉強会・ダイアログ	100,000	23,540	100,000	謝礼・ウェビナーシステム費等
	海外との連携	800,000	326,241	700,000	GSIA年会費・レポート購入等
	機関投資家向けアンケート	70,000	88,329	100,000	システム費等
	残高調査レポートの発行	330,000	440,660	0	
	白書の製作費等	0	740	1,300,000	原稿料、編集・翻訳費
	ウェブサイト運営	300,000	213,860	300,000	
	給料手当(事業)	2,700,000	2,080,000	2,700,000	期中に事務局増員を見込む
2. 管理費		2,730,000	2,440,886	2,720,000	
事務局運営費	給料手当(管理)	1,120,000	1,120,000	1,120,000	
	法定福利費	550,000	482,954	500,000	社会保険料
	旅費交通費	10,000	660	10,000	電車代
	地代家賃	300,000	300,000	300,000	家賃
	業務委託費	270,000	263,736	270,000	税理士報酬
	支払手数料	70,000	65,136	70,000	振込・決済手数料
	通信運搬費	60,000	68,408	100,000	電話・Zoom・郵便等
	消耗備品費	250,000	71,428	250,000	
	その他経費	100,000	68,564	100,000	
経常支出合計(B)		7,130,000	5,636,113	7,970,000	
当期収支差額(A)-(B)		△ 649,950	876,463	260,050	

理事・監事候補者名簿

候補（任期・・・2023年4月1日～2025年3月31日）

役職	氏名（50音順・敬称略）	所属 ※所属する組織は会員とは限りません。	報酬
理事	青木 修三	環境経営学会	無
理事・会長	荒井 勝	NP0法人日本サステナブル投資フォーラム	無
理事	麻生 佳孝	株式会社エッジ・インターナショナル	無
理事	河口 真理子	立教大学21世紀社会デザイン研究科	無
理事	岸上 有沙	En-CycleS (Engagement Cycle for Sustainability)	無
理事	黒田 一賢	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	無
理事・最高顧問	後藤 敏彦	環境監査研究会	無
理事	藺田 綾子	株式会社クレアン	無
理事	竹ヶ原 啓介	株式会社日本政策投資銀行	無
代表理事	林 礼子	BofA証券株式会社	無
理事	広瀬 悦哉	株式会社QUICK	無
理事	藤井 智朗	ニッセイアセットマネジメント株式会社	無
理事	堀井 浩之	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	無
代表理事	水口 剛	高崎経済大学	無
理事	森澤 充世	PRI	無
監事	阿部 和彦	PwCサステナビリティ合同会社	無
監事	栗原 祐介	KPMGあずさサステナビリティ株式会社	無

お願い

総会成立の定足数に満たない場合、法令により 3 月末までに再度開催の必要がございますので、ご欠席の場合、開会時間の 18:30 に間に合わない恐れがある場合は、委任状または書面
表決票を 3 月 10 日(金)までにご提出いただきますようご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

委 任 状

私は、JSIF2022 年度 定例理事会・総会における審議について、

☐ いずれかに ☒ を付けて下さい。

☐ 議長に委任します。

☐ 会員：() 様)に委任します。

書面をもって表決される場合 ⇒ 下記の 書面表決票の用紙をご利用下さい。

ご署名

書 面 表 決 票

私は、JSIF 2022 年度 定例理事会・総会における審議について、下記の通り、書面をもって表決します。

【資料 No.1～10】

- | | | |
|-------------------|----------|-----------|
| (1) 2022 年度 事業報告 | 【No.1】 | (可 ・ 否) |
| (2) 2022 年度 収支決算 | 【No.2～7】 | (可 ・ 否) |
| (3) 2023 年度 事業計画案 | 【No.8】 | (可 ・ 否) |
| (4) 2023 年度 収支予算案 | 【No.9】 | (可 ・ 否) |
| (5) 2023 年度 理事選出 | 【No.10】 | (可 ・ 否) |

ご署名
